

「安心」と「つながり」の
まちづくり拠点の実現に向けて

周南市庁舎建設基本計画を策定設

周南市庁舎建設検討市民委員会で
の検討結果を基に、パブリック・コメント
や市議会特別委員会での意見交換
を踏まえ、基本計画をまとめました。



■スケジュール



行政サービスを機能的・効率的に提供できる庁舎

- 憩い・にぎわい機能
 - 行政執務機能
 - 議会機能
 - 廉価な施設
 - 地球環境にやさしい環境配慮型
 - 規模
 - 環境配慮機能
 - 事業費
 - 財源
 - 建設後の負担
 - 情報交流機能
 - 対応機能
- 本市の特徴を表現したデザイン、市民ロビー、市民利用会議室、休憩・談話スペース、ギャラリー・展示スペースなど
- にぎわいを創出し、まちに活気を与える庁舎
- 傍聴席、独立性と行政執務機能との連携に配慮した配置など
- 自然エネルギー・再生可能エネルギーの利用、水素活用設備、コンビナート電力活用、市内産木材の活用、屋根外壁の高断熱化、高性能ガラスの採用、自然光・通風を利用した設備、日射を軽減するルーバーなど
- 新庁舎の規模は、次の考え方の下に算定した約2万平方メートルとします。
- 現在分散している本庁部局(消防本部を除く)を新庁舎に集約する。ただし、耐震性能があり、新庁舎に近い位置にある徳山保健センター
- 約94億円を見込んでいます。(仮庁未定)
- 事業に支障のない範囲で最小限の執務スペースとする。
- 合併特例債約60億円、庁舎建設金約20億円、上下水道事業負担金約9億円、一般財源約5億円
- 合併特例債の償還額は、元金約60億円、利子約10億円、合計約70億円となりますが、国から地方交付税として、償還額約70億円のうち70%の約49億円が交付されますので、市の実質負担額は約21億円となります。一方、新庁舎の維持管理コストが1年当たり約5千6百万円削減される見込みです。
- 災害対策本部機能(非常用電源、防災・備蓄倉庫、耐震性貯水槽、会議室、放送室、ヘリポートなど)、災害時に避難場所となるスペース、情報パックアップ設備など
- 市政情報、観光情報などの情報展示スペース、歴史展示コーナー、市政情報発信デイスプレイの設置など
- 「安心安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎
- 窓口・相談機能
- 「ワンストップ(ワンフロア)サービス、コンシェルジュフロアマネージャーの配置、障害者に配慮した案内表示、プライバシーに配慮した窓口、多目的トイレ、キッズスペース、おむつ替えや授乳ができる部屋、待合スペースなど)

周南市庁舎建設基本計画(素案)に対する パブリック・コメントの結果の概要

募集期間 平成25年11月5日(火)～12月6日(金)

意見の提出者数 5人

意見の項目数 計59件

意見要旨

- にぎわいづくり、周南らしさ、使いやすさにつなげるための意見やアイデア…29件
- スペースの有効利用、コストを縮減するための意見やアイデア…19件

- 市民感覚や市民意見を吸収しやすくするためのしくみについての意見やアイデア…10件
- 基本計画を読みやすくするための意見やアイデア…1件

寄せられた意見の概要と市の考え方については、情報公開窓口(本庁舎市民さん、各総合支所地域政策課窓口)および各支所、市ホームページ(http://www.city.shun'an.lg.jp/section/somu/choshajunbi/kohyo_henkou_3.html)で公表しています。

問合せ 総務課庁舎建設準備室
☎ 0834-22-8221

- ◆ 配置計画
- 新庁舎は、次の条件を満たす配置として、今後設計の段階で、具體化します。
- ◆ 周辺の日照条件が特に悪化するものないよう工夫すること
- ◆ 先行解体する範囲を北側(左記図)に限定し、その範囲内で新庁舎を配置すること
- ◆ 岐山通り沿道の景観に与える影響について十分に配慮すること
- ◆ 周辺の日照条件が特に悪化するものないよう工夫すること
- ◆ 先行解体する範囲を北側(左記図)に限定し、その範囲内で新庁舎を配置すること
- ◆ 次のような機能を導入することに



(市民館側)臨時駐車場などのスペース

市民館を解体した後、新庁舎建設中の臨時駐車場、現場事務所、資材置場とします。将来的には公共的な用途にします。

- ◆ 導入機能
- 全ての人に分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎
- ◆ 窓口・相談機能
- 「ワンストップ(ワンフロア)サービス、コンシェルジュフロアマネージャーの配置、障害者に配慮した案内表示、プライバシーに配慮した窓口、多目的トイレ、キッズスペース、おむつ替えや授乳ができる部屋、待合スペースなど)
- ◆ 情報交流機能
- 市政情報、観光情報などの情報展示スペース、歴史展示コーナー、市政情報発信デイスプレイの設置など
- ◆ 防災中枢機能
- 災害対策本部機能(非常用電源、防災・備蓄倉庫、耐震性貯水槽、会議室、放送室、ヘリポートなど)、災害時に避難場所となるスペース、情報パックアップ設備など
- ◆ 安心安全の拠点として市民の暮らしを守る庁舎
- 市民協働の拠点として親しみやすく譲りがもてる庁舎
- 防災中枢機能
- 災害対策本部機能(非常用電源、防災・備蓄倉庫、耐震性貯水槽、会議室、放送室、ヘリポートなど)、災害時に避難場所となるスペース、情報パックアップ設備など
- 情報交流機能
- 市政情報、観光情報などの情報展示スペース、歴史展示コーナー、市政情報発信デイスプレイの設置など
- 対応機能
- 「ワンストップ(ワンフロア)サービス、コンシェルジュフロアマネージャーの配置、障害者に配慮した案内表示、プライバシーに配慮した窓口、多目的トイレ、キッズスペース、おむつ替えや授乳ができる部屋、待合スペースなど)